

# 2025年に向けた 医療機関毎の具体的な対応方針について

## 2025年に担う役割と機能別病床数（具体的な対応方針）の変更

昨年度に開催した山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議以降、1医療機関から内容変更の報告があり、一覧表を更新しましたので、皆様と共有し、2025年時点の地域の状況について確認をお願いします。

内容変更：1医療機関

下線部：昨年度の内容から変更のあった箇所

## 具体的な対応方針の変更時の報告のお願い

「地域医療構想の進め方について」（平成30年2月7日医政地発0207第1号）に基づき、毎年度、個別の医療機関における2025年における具体的な対応方針について協議する必要があります。

このため、既に策定いただいている各医療機関毎の具体的な対応方針の内容について、変更が生じた場合には県に報告いただき、一覧の内容を更新していくこととしています。

**具体的な対応方針が未策定の場合、策定済みの具体的な対応方針の変更、病床機能の変更を伴う施設整備が生じた場合には、県への報告について御協力をお願いします。**

具体的な対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的な対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について（依頼）」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議





病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

|       |               |
|-------|---------------|
| 法人名   | 長生郡市広域市町村圏組合  |
| 医療機関名 | 公立長生病院        |
| 所在地   | 千葉県茂原市本納 2777 |

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

|      |   |
|------|---|
| 整備内容 | <input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む) <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 転換(内部改修等) |
| 財政支援 | <input checked="" type="checkbox"/> 特別交付税措置 <input type="checkbox"/> 特別償却制度 <input checked="" type="checkbox"/> 県補助金                    |

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

|                 | がん | 脳卒中 | 心血管疾患 | 糖尿病 | 精神疾患 | 救急 | 災害 | 周産期 | 小児 | 在宅 | その他 |
|-----------------|----|-----|-------|-----|------|----|----|-----|----|----|-----|
| 整備前             | ○  |     |       |     |      | ○  | ○  |     | ○  |    | ○   |
| 整備後             | ○  |     |       |     |      | ○  | ○  |     | ○  |    | ○   |
| その他の内訳<br>及び補足等 |    |     |       |     |      |    |    |     |    |    |     |

4 整備後の診療科

|      |     |  |
|------|-----|--|
| 診療科名 | 整備前 | 内科, 小児科, 皮膚科, 外科, 整形外科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 泌尿器科, 脳神経外科, 脳神経内科, (11科) |
|      | 整備後 | 内科, 小児科, 皮膚科, 外科, 整形外科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 泌尿器科, 脳神経外科, 脳神経内科, (11科) |

5 病床機能及び入院料

|         | 整備前   | 整備後   | 届出予定の入院料      |     |
|---------|-------|-------|---------------|-----|
|         |       |       | 急性期           | 回復期 |
| 4 機能 合計 | 180 床 | 128 床 |               |     |
| 高度急性期   | 床     | 床     |               |     |
| 急性期     | 150 床 | 98 床  | 急性期一般入院料 1    |     |
| 回復期     | 30 床  | 30 床  | 地域包括ケア入院管理料 2 |     |
| 慢性期     | 床     | 床     |               |     |
| 人間ドック等  | 床     | 床     |               |     |
| 休棟等     | 52 床  | 0 床   |               |     |

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

180 床から 128 床へ減少とする。（▲52 床／急性期）

山武長生夷隅医療圏の将来推計人口はすでに減少をみせているものの高齢者人口は 2025 年まで増加することを鑑み、公立長生病院の病床規模は現状の規模（稼働病床 128 床）を維持し、総病床数 128 床、うち急性期病床 98 床、地域包括ケア病床 30 床とし、現在閉鎖されている B 棟の病室は新 B 棟においては設置せず、稼働率を向上させることで地域医療の不足を補完する。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

医療、福祉サービスの現状

・診療情報提供書や地域医療連携パスのデータ共有・地区医師会から医師派遣等の連携・輪番参加支援・紹介、逆紹介率の目標設定などを行い、地域連携強化を図ります。

医療圏としての位置づけ

当院は「二次救急医療機関及び救急基幹センター」、「災害医療協力病院及び 7 市町村との協定による広域医療救護所」等として医療圏における役割を担っている。医療圏の医療を支える中核的な病院であることを踏まえ、近隣の高度急性期医療機関との連携を強化し、回復期機能を充実することが、この医療圏にとって最優先と考えられる。

8 整備スケジュール

|        |                        |
|--------|------------------------|
| 供用開始予定 | 令和 7 年 4 月予定           |
| その他補足  | 令和 4 年度 基本設計 実施設計      |
|        | 令和 5 年度 建設工事着工         |
|        | 令和 6 年度 建設工事           |
|        | 令和 7 年度 供用開始 (旧 B 棟解体) |